

グループ名() グループメンバー()

1、リサーチクエスチョンの設定

みなさんが取り組むテーマ(大まかな土台)は決まりましたか？本日はリサーチクエスチョン(具体的な研究目標)と仮説を考えてもらいます。以前、「課題研究のステップ」でお話したように(忘れていたらふりかっね)、より、具体的に研究目標を設定して行きましょう！いつの時代？場所は？誰・どんな組織を対象にするの？どんな問題があるの？そして言葉の定義は曖昧ではないか？(つまり具体的にということ)をグループで話し合って研究目標を具体的にしてください！また、仮説(答え)を設定するとより研究の方向性が明確になります。どのような答えが導きだせそうか考えてみてください。くわえて過去にどのような研究が取り組まれていたのかが分かれば最高です(^o^)！

リサーチクエスチョンの内容(できるだけ具体的に記述してみよう)

いつのどの地域の課題か	
どのような人々(組織)の課題か	
どんな問題が生じているのか	
問題の仮説(グループの答え)	
この研究を行うことで、学問としてあるいは社会にどのような貢献が見込めるか	
過去にどのような研究や取り組みが行われてきたのか	
過去の取り組みや研究で解決できていないことは何か。	

グループのリサーチクエスチョン()

2、研究方法の検討

リサーチクエスチョンを考えると同時に考えてほしいのが研究方法です！リサーチクエスチョンだけではただの妄想です！グループの言っていることが正しいことなのかを証明するデータを集めるために研究方法を考えましょう。

研究方法には文献調査、インターネット、アンケート、インタビュー調査、参与観察、実験などがあります。とくにアンケートやインタビュー調査、参与観察、実験などは事前の準備が必要です！計画を立てて実行するようにしましょう。研究手法を書いた冊子を配るので参考にしてください。インターネットなどにも研究方法が載っているので参考にすると良いでしょう！

①～⑤を書いて研究方法を具体化してみてください！

①何を使用するか(文献、インターネット、アンケート、インタビュー調査、参与観察、実験など)、

②対象は何か(アンケート調査、インタビュー調査の場合は対象となる人や組織について、文献調査の場合は取り扱う文献名などを書いてみよう)

③どのような準備が必要か。(アンケート調査・インタビューなどは対象への連絡先、施設の確認や調査項目(アンケート内容)等、文献調査の場合は文献の入手方法(図書館名など)を書いてみよう)

④調査の日程(調査開始から終了までのおおまかな日程)

⑤調査で気をつけることを書いてみましょう。

①何を使って研究を行うか	例:アンケート「球陽高校を安心してできる場所に」			
②対象は何か	球陽高等学校3年生(男子40名女子40名)無作為で選出			
③どのような準備が必要か	①学校の中でも求める安心とはどんなものですか? ②学校の中であなたが安心だと感じる場所はどこですか?			
④調査の日程	7月中旬(アンケート作成)8月中旬(アンケート実施)8月下旬(アンケート内容検証)			
⑤調査で気をつけること	生徒・先生方への連絡と配慮			